



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

2530

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：八幡 恭朗 幹事：志賀 康朗 発行：会報・広報委員会

第 3215 例会 (20号) 2020 年 11 月 26 日 (木) 晴

会員卓話 SPEECH

心に刻まれた人たち



(株)福島民報社取締役いわき支社長兼
浜通り創生局長

鞍田 炎 会員

1985 (昭和 60) 年に福島民報社に入社し、35 年が経ちました。このうち、一線記者だったのは編集局文化部デスク (副部長) に石川支局長から異動した 2002 (平成 14) 年 4 月までの 17 年間です。以降はデスク、管理職として新聞製作に当たり、一線の取材からは離れました。

とはいえ、新聞記者は人に会って話を聞くのが「イロハのイ」です。デスクになって以降はインタビューや座談会の司会の立場で、多くの人から貴重な話を聴く機会を得ました。これまで出会った印象深い人たちの横顔を紹介します。

最も気を引き締めて臨んだのは、なんとと言っても天皇陛下です。即位後最初の誕生日を前に、2020 (令和 2) 年 2 月 21 日 (金) 午後 3 時 40 分から東京・赤坂の東宮御所で行われた合同記者会見に臨みました。東日本大震災・東京電力福島第一原発事故で被災した福島、宮城、岩手 3 県の新聞社から 1 社が特別に招かれましたが、当初、手を挙げたのはなぜか福島民報社のみ。編集局長だった立場上、出席することになりました。会見内容を自社の紙面に載せるだけなら気が楽ですが、3 県の新聞社に配信する面倒な役回りとなりました。親しい岩手日報社の編集局長からは「よろしく頼みます」とのんきに返される始末。でも、当の編集局長も急きょ来ることになり、「記事を送る先が 1 社減った」と気が少し楽になりました。

J R 総武線信濃町駅で下車し、公明党本部など同党関連施設が集中する駅周辺を少しうろついてからタクシーで御所の鯨が橋門前で下りました。道に迷って指定時刻に間に合わないと思ったからです。即位パレードの終着点だったので、記憶の方もいるでしょう。守衛所で持ち物検査を受け、入所カードをもらって、坂道を歩いて御所に向かいました。待合所は御所と別棟の運転手控室のような殺風景な部屋。私を含め記者は 20 人ほどいたでしょうか。案内を受けて御所に入りました。コンクリート製の平屋で、長い廊下を歩いて会見場に入りました。壁面に大きな日本画のような絵が掛けられていましたが、華美さはなく落ち着いた雰囲気の内装でした。宮中の取材を仕切る宮内庁記

者クラブの記者数十人が既に入室していました。内部構造をこれ以上詳しく話すと宮内庁や皇宮警察ににらまれそうですので、やめておきます。

陛下が入室すると、全員立って軽く会釈するんですね。陛下は柔和な表情を崩さず、会慣れしている感じでした。宮内庁から事前に「被災地を代表して 1 問質問してほしい」と言われていたので、「震災・原発事故 9 年を迎え、被災地に向ける思い」を尋ねました。陛下に声を掛けるなんて一生のうち最初で最後でしょうから、のどのつかえを押さえようと必死でした。直線距離で 4~5 メートル離れて着座していた陛下の目を見て質問すると、視線を外さずに聞いておられました。陛下は被災者に寄り添う姿勢を強調し、昨年の台風 19 号の被害の大きさにも触れられました。還暦を迎える感想に、1964 年東京五輪で須賀川市出身の円谷忠吉選手のマラソンゴールシーンを挙げられたのには驚きました。旧国立競技場でご覧になっていたそうです。スポーツがお好きなんですね。

次は安倍晋三前首相。「3・11」を前に、被災 3 県の地方紙の編集局長 4 人が合同インタビューするのが、ここ数年のならいでした。私の編集局長在職中は 2018、19、20 年のそれぞれ 3 月初旬、首相官邸で実施されました。相手は長期政権を率いていた安倍前首相でした。今年 3 月 9 日、この日は午前中に内堀雅雄知事インタビューが県庁であり、夕方から首相会見とハードな日程でした。わたしのほか、岩手日報社、河北新報社、福島民友新聞社の編集局長と各社の記者、カメラマンが国会記者会館に集合し、横断歩道を渡ってすぐの官邸に向かいました。官邸には事前に質問項目を示しているの、安倍首相は原稿に目を落とさずそつそつと回答を続けます。用意した文章からそれることはありませんが、表情やまなざしから復興に懸ける思いの強さがどれほどのものか、毎年感じ取るのが役目と考えるようにしました。百戦錬磨の政治家だけあって、本心を探るのは難しい。悟られないようにしていたのでしょうか。ただ、宰相のすごみやオーラはあまり感じられません。育ちのよさがそうさせるのか、と不思議な感じでした。官邸を退出するときに番記者に名刺を渡すのも慣例でした。翌日付の各紙「首相動静」に 3 回登場した訳です。

菅義偉新首相は節目の 10 年となる来年、合同インタビューに応えるのか、注目しています。就任後の会見で震災復興に一言も触れず、批判を浴びた本人ですから。

文化人では、現代俳句の巨星金子兜太さんを忘れられません。福島民報社と県が主催する県文学賞俳句部門の審査委員を長く務めました。90 歳を過ぎても付き人を伴わず、一人で J R 東北、上越の両新幹線を乗り継いで福島市での審査に来てくれました。審査後の懇親ではお酒を楽しそうにたしなみ、大声で話していました。閉宴後、埼玉県熊谷



2020~2021年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

Rotary Opens Opportunities

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

市の自宅まで新幹線でお送りしたことがあります。俳句の「は」も知らぬ若造相手に「荒凡夫」の生き方を解説してくれたり、朝日新聞の朝日俳壇では毎週3,000句も審査してるんだ、などと話してくれたりしました。「どうやって審査するんですか」と尋ねると、「上5を読めば、あとは分かる」といったようなことを話していたように覚えています。この人は本当の天才だ、と思いました。

日本画の巨匠で日展理事長・会長を務めた故大山忠作さん（二本松市出身）は芸術家の風格とおちゃめさを共に持つ不思議な人でした。福島民報社が日展福島展を2007（平成19）年7月に福島市で開催するに当たり、当時会長だった大山さんと、理事長を務めていた二本松市ゆかりの彫刻家橋本堅太郎さんの対談を東京で行いました。大山さんはひととお話し終えると、「もう、いいだろう。お酒を飲みに行こう」と腰を上げたのです。いたずら好きの子どものような純真なまなざしでした。どこかのお店にお誘いしたかどうか覚えていません。芸術家とお酒は切っても切れないでしょう。

寡黙ながら理解しやすいようかみ砕いて話してくれた郡山市出身の作曲家湯浅譲二さん、京都祇園通いを楽しそうに披露してくれた下郷町出身で美人画で知られる日本画家、故室井東志生さんらも忘れがたい方々です。

多くの人との出会いこそ新聞記者の醍醐味です。政治経済などのニュースや背景を伝え、論陣を張るのは重要ですが、「ひと」を日本語でどこまで伝えられるかも新聞の役割の一つと考えています。「ひと」が最も興味深い取材対象だからです。

司会：志賀康朗幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我らの生業）・四つのテスト（飯野光世会員）〕



飯野光世会員

★ 誕生祝

山野辺倉平さん
(11月23日)



清水 和政さん
(11月29日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告



先週土曜日の国際奉仕委員会の餅つきに参加された皆さんお疲れさまでした。参加した留学生の皆さんの楽しそうに餅つきをする姿が印象的でした。有賀さんももちの返しに大活躍していただきありがとうございました。ずっと中腰で大変だったと思います。飯野委員長、設営ありがとうございました。飯野八幡宮の皆さんにも大変お世話になりました。ありがとうございました。

そのあと、私と志賀幹事は郡山で行われた、第2530地区の会長幹事選挙人会に出席してまいりました。2019 - 20年度の決算や2021 - 22年度の地区大会日程、地区大会決議などの審議をしてきました。来年2021-22年度の地区大会は、2021年の11月6日～7日にいわき小名浜ロータリークラブをホストクラブとして、カルチュエド・ジャン・ブリアンで開催することが決定しました。今から予定を立てさせていただきますようお願いします。

◆幹事報告

- いわき平東RC、いわき平中央RCから12月プログラム予定表が届きました。
- いわき平中央RCから会報が届きました。
- ポリオ根絶寄付金クリアファイル販売のお知らせ。

◆委員会報告・会員報告

◆出席委員会（軽部良一委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メークアップ数
11月26日	51名	31名	—

◆ロータリー財団委員会（鈴木弘康会員）

八幡恭朗さん、越智正典さん。 以上2件

◆米山記念奨学会委員会（鈴木弘康副委員長）

八幡恭朗さん、鈴木弘康さん、大久保健蔵さん、三瓶和秀さん。 以上4件

◆スマイルボックス委員会（渡邊有委員）

♥八幡恭朗さん（21日のもちつきお疲れ様でした。飯野委員長ありがとうございます。鞍田さん卓話よろしくお願ひします）♥志賀康朗さん（鞍田さん卓話よろしくお願ひします）♥鞍田炎さん（お耳障り、ご容赦を）♥小野寺順正さん（鞍田さん卓話よろしくお願ひします。楽しみです）♥鈴木東雄さん（鞍田様卓話よろしく）♥加賀広美さん（鞍田さん卓話よろしくお願ひ致します）♥佐々木貢一さん（鞍田さん卓話よろしくお願ひします）♥大久保健蔵さん（鞍田支社長卓話よろしくお願ひします）♥中村将之さん（卓話宜しくお願ひします）♥有賀行秀さん（鞍田さん卓話よろしくお願ひします）♥清水和政さん（誕生祝ありがとうございます）♥飯野光世さん（11月21日の交流会お陰様で無事終了しました。御協力ありがとうございました）♥森雄治さん（21日のもちつきお疲れ様でした。飯野委員長ありがとうございます） 以上13件

★本日の例会案内 12月3日（木）12：30～
年次総会

お食事メニュー＝ハンバーグ 和風ソース

★次回の例会案内 12月10日（木）12：30～
会員卓話 福島テレビ(株)

いわき支社長 岡田健太郎会員

お食事メニュー＝鰯大根